

第110回医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

D 問題 第 43 問

43 72歳の女性。咳嗽を主訴に来院した。1か月前から咳嗽が出現し、自宅近くの診療所で投薬を受けたが改善しないため受診した。喫煙は20本/日を50年間。身長150cm、体重50kg。体温36.5℃。脈拍72/分、整。血圧104/80mmHg。呼吸数18/分。SpO₂94%(room air)。呼吸音は右側でやや減弱している。血液所見：赤血球422万、白血球8,800、血小板18万。血液生化学所見：総蛋白6.8g/dL、アルブミン3.2g/dL、総ビリルビン1.1mg/dL、AST28IU/L、ALT16IU/L、ALP320IU/L(基準115～359)、γ-GTP23IU/L(基準8～50)。来院時の胸部エックス線写真(別冊No. 17A)、胸部造影CT(別冊No. 17B、C)及び気管支鏡下に行った穿刺細胞診(別冊No. 17D)を別に示す。PET/CTでは胸腔内以外に異常を認めない。

適切な治療はどれか。

- a 腫瘍切除術
- b 抗癌化学療法
- c 抗結核薬投与
- d 抗凝固薬投与
- e 化学放射線療法

別 冊

No. 17 A、B、C、D

(採点上の取り扱い)

採点対象から除外する。

(理由)

設問の状況設定が不十分で正解が得られないため。